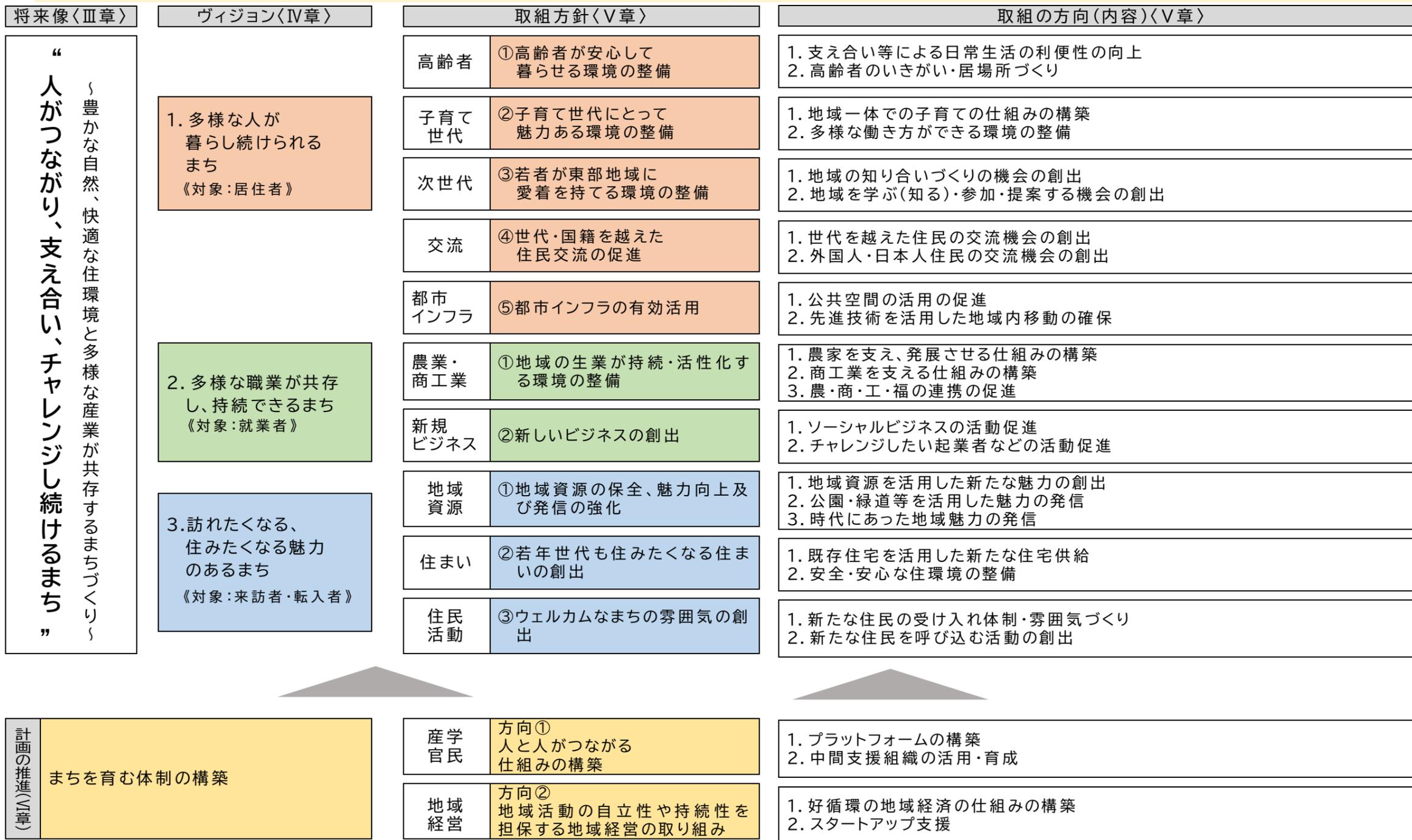


東部地域トライアル活動の状況について

●まちづくり5原則<Ⅲ章>

一体性	東部地域一体でのまちづくり
自立性	地域住民による自立したまちづくり
多様性・活用性	多様な地域資源を連携・活用したまちづくり

柔軟性・可変性	柔軟性・可変性を持ったまちづくり
将来性	チャレンジをサポートするまちづくり



Waibeeee マルシェ(R5→R6→R7)

3-①-2

3-③-1



〈概要〉

人口減少、少子高齢化の進行により、まちの活力・賑わいの低下が懸念される東部地域でキッチンカーやグルメ物販、ハンドメイドなどのブース出店によるマルシェを未利用地となっている桃花台線旧車両基地用地で開催

また、都市計画上の規制等により、桃花台ニュータウン内においては、飲食店などが立地しづらい環境を逆にとり、イベントという形で地域に様々な食を提供する。

まちの賑わいの創出・活力向上に寄与していくことが期待される。

☞ 令和6年度は、11/30(土)、12/1(日)の2日間で実施

キッチンカー20台以上、グルメ物販等30店舗の出店があった。

地元名産名古屋コーチンとのコラボ商品を3台のキッチンカーが販売

☞ 令和7年度は、10/3(金)、10/4(土)の2日間でナイトマルシェを実施

開催地である光ヶ丘地区所有のテントをお借りする等地域と連携して開催

恒例のWaibeeee祭は、11/29(土)、30(日)の2日間で実施予定

〈実施主体〉

Waibeeee マルシェ

〈特徴〉

1. 東部地域外で実績のある団体が新たに東部地域に進出しようと挑戦する取組
2. 未利用地の活用など、新たな挑戦を進めている取組

〈課題・展開〉

住民、来場者のニーズに合わせた開催時期の調整

終活講座(R6→R7)

1-①-2



〈概要〉

東部地域の高齢者率の高さから相続のタイミングで、空き家が増加する可能性が非常に高い問題に着目

生前に自身の財産について考え整理する「終活」をより身近に、かつ簡便に行えるようにすることで、空き家にしないための手続きを居住者本人が行う環境を整え、その後の暮らしが充実・安心したものになることを目的に終活講座を開催

☞ 令和6年度は、12/21(土)に東部市民センター集会室にて講座を開催

参加者は17名 財産・相続まとめシートを配布し、参加者が作成

☞ 令和7年度は、12/4(木)、1/20(火)に第1老人福祉センターにて講座を開催予定

〈実施主体〉

シオン株式会社

☞ 実施主体が事業所であるが、東部地域の課題解決につながる取組を実施するための、施設利用や開催周知については、支援を実施することとしている。

〈特徴〉

1. 空き家発生予防取組
2. 相続といった将来抱える問題について事前に行動を起こすことの重要性を参加者が自覚し解決を図る取組

〈課題・展開〉

東部地域の別施設での開催

リユースバスケット(R6→R7)

1-②-1

1-③-1

1-④-1

3-③-1



〈概要〉

身近な公共施設や空き家等を活用し、地域で集まりやすい場所をつくることで、若い世代同士や子育て世代、多世代の交流を生み、だれでも受け入れられる場所をつくりたいという思いから、歴史・文化、アート・ものづくり、リユース・SDGsといった様々なテーマを掛け合わせたイベントを開催

☞ 令和6年度は、11/23(土・祝)おおくさの家にてリユースバスケットを開催
来場者数は150名

☞ 活動周知のため、11/3(日・祝)バンブーインスタレーション及び 12/1(日)大城児童館 こどもマルシェで出店

☞ 令和7年度は、8/9(土)東部市民センター講堂にて、ナイトリユースバスケットを開催
新たな試みとして、出店しているお店でお仕事体験や東部市民センターに初のキッチンカーを出店
来場者数は約200名

〈実施主体〉

リユースバスケット実行委員会

〈特徴〉

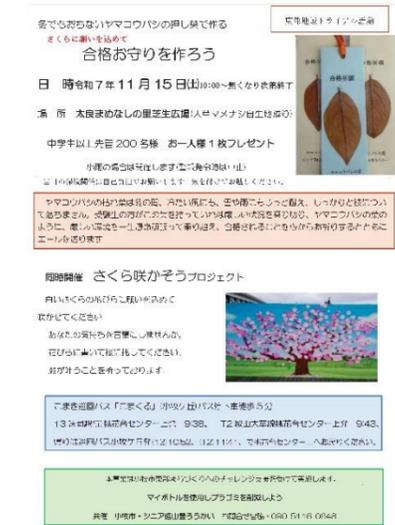
- 1.不登校の子どもやその親などの居場所を創出する取組
- 2.世代を超えた住民の交流機会、地域の知り合いづくりの機会を創出する取組

〈課題・展開〉

開催場所の確保及び仲間集め

絶滅危惧種マメナシを多くの人に知って頂くプロジェクト(R6→R7)

3-①-2



〈概要〉

絶滅危惧種マメナシが自生している東部地域の環境や桃花台ニュータウンの整備された街を体感することで東部地域の魅力を発見。マメナシを中心としたイベントを開催し、市内外へ発信

☞ 令和6年度は、3/28(金)に太良まめなしの里にて観察会を実施
シニア低山登ろうかいに所属する方がガイドでまめなしの生態を解説

☞ 令和7年度は、11/15(土)に秋のまめなし観察会を実施予定
尾張白山フォトラリー、さくらを咲かそうプロジェクト、合格お守り作成を同日開催
3月下旬に令和6年度同様のまめなし観察会を実施予定

〈実施主体〉

シニア低山登ろうかい

〈特徴〉

- 1.東部地域の資源である太良まめなしの里、尾張白山を活用した取組
- 2.地域の愛着醸成の取組

〈課題・展開〉

市外に向けた発信及び周知方法



〈概要〉

DIY の普及、及び、参加者同士で作業することで世代間の交流を促進するために、公共施設等で市民による DIY ワークショップを開催する。また、ワークショップ後に参加者が自宅でも再現できるようになることで、快適性や省エネ性の向上を図ることを目標に活動

- ☎ 8/9(土) ナイトリユースバスケットにて、タイルコースター作成ワークショップを開催し、内窓製作ワークショップを宣伝
- ☎ 8/23(土) メンバーで内窓キッドの作成リハーサル
- ☎ 9/13(土) 個人宅にて、内窓製作ワークショップを開催
参加者は10名
- ☎ 11/8(土) 野口会館にて、第2回内窓製作ワークショップを開催予定

〈実施主体〉

子育て世代と高齢者のつながり DIY

〈特徴〉

- 1.世代間の交流機会、地域の知り合いづくりの機会を創出する取組
- 2.安心・安全な住環境を整備する取組



〈概要〉

謎解きを通して、多世代交流を図り、東部地域の魅力や活動を多くの人に知ってもらいたいという思いから活動

魅力を伝えることで、地域に対する誇りや愛着の醸成につなげるとともに、地元中学生が謎解きを作成し、地域住民に謎を解いてもらうことで、住民と中学生の交流を図る。

- ☎ 7/13(日) 桃ヶ丘小学校区のおおぞら市場 in 緑道にて謎解きイベント開催
- ☎ 8/9(土) ナイトリユースバスケットにて謎解きイベント開催
東部地域で開かれるイベントとコラボして、イベントを実施している。

〈実施主体〉

謎ときメキプロジェクト実行委員会

〈特徴〉

- 1.地域を学ぶ(知る)・参加・提案する機会を創出する取組
- 2.時代にあった地域魅力を発信する取組

しのおかネットワーク(R7)

1-③-2

3-①-3



〈概要〉

地域の振興には、地域住民の自発的な地域貢献活動が必須であり、ひとりでも多くの人が地域へ興味・関心を持つことが大切

「地域貢献を目的に活動する市民団体の情報を発信すること」、「地域課題の解決のためステークホルダーが話し合う場をプロデュースすること」に取組み、地域に対して活動の担い手となるよう広く呼びかける。

☎ 10月下旬 情報誌をテスト発刊
1月 第2回テスト発刊予定

☎ 2月～3月 地域住民・地域活動団体・地域内事業者・行政が一堂に会し、地域課題の解決や夢の実現について話し合う場(フォーラム)をテスト開催予定

〈実施主体〉

しのおかネットワーク

〈特徴〉

1. 地域を学ぶ(知る)・参加・提案する機会を創出する取組
2. 新たな住民を呼び込む活動を創出する取組

シニアテック・リビングラボ(R7)

2-②-2

3-②-2



〈概要〉

高齢者自身が主体となって高齢者向けの製品やサービスの評価・改良に携わる「リビングラボ」を創出することにより、高齢者の社会参加と生きがい創出を実現すると同時に、企業との連携による産業振興を促進する。

☎ 5/19(月) こまき新産業振興センターに相談

☎ 6/10(火) SRATION Aiにてまごころ訪問サービスでとりんとマッチング

☎ 9/16(火)～ 看護師資格を持ったスタッフが伺う介護保険外サービス生活支援実証実験サービス開始

〈実施主体〉

桃花台シニアテック・リビングラボ

〈特徴〉

1. 高齢者のいきがい・居場所をつくる取組
2. チャレンジしたい起業者などの活動を促進する取組

しのおかラジオ(R7)

3-③-1

3-①-3

3-③-1



〈概要〉

地元の人の紹介や、東部地域の魅力的な場所(桃花台中央公園)や地元の飲食店(パンベル等)、人物(市民活動している方)などを発信
 他のトライアル活動の実施している様子もあわせて SNS を活用して、声を通じて東部地域内外へ発信する。

- ☎ 9月中旬 Youtube のサムネイル画像、ロゴ作成
- ☎ 11月23日(日・祝) 地元パン屋インタビュー実施予定
 地元飲食店や桃花台中央公園にて撮影
 その後東部市民センター視聴覚室にて収録を実施予定

〈実施主体〉

しのおか RADIO

〈特徴〉

1. 地域資源を活用した新たな魅力を創出する取組
2. 時代にあった地域の魅力を発信する取組

東部地域イメージアッププロジェクト中学生の郷土愛を醸成するための産学連携支援(R5→R6)

1-③-2

3-①-3



〈概要〉

地域に在住する中学生が郷土愛と地域へのつながりを感じつつ、メディアリテラシーの高さを活かした主体的な発信の貢献をしたくなるよう促すため、小牧市を事業エリアとする CCNet 株式会社の持つ映像作成ノウハウ等を中学生へ提供する産学連携をコーディネート。学びを得た中学生が、在学中または卒業後に東部振興構想を推進する一員として参画することを目標として活動している。

- ☎ 令和5年度は、CCNet株式会社による講義(インタビューの仕方などを含む映像作成方法)を開催し、中学生が講義で学んだことを活かし、東部地域で地域活動に励む人にインタビュー。インタビューの内容を中学生が記事にまとめる。
- ☎ 令和6年度は8/3(土)CCNet株式会社による情報番組制作ワークショップを開催
 CCNet 株式会社の協力のもと、自分で取材・原稿を作成し、本格的なカメラを前にアナウンサー体験
 活動の様子はCCNet で放送されました。

〈実施主体〉

東部地域イメージアッププロジェクト 中学生の郷土愛を醸成するための産学連携支援

〈特徴〉

1. 小牧市を事業エリアとする企業と中学校及びプロジェクトメンバーが連携した取組
2. こどもを巻き込んだ取組

夏休み親子自然塾 IN 桃花台(R6)

1-③-2

1-④-1

1-⑤-1

3-①-2



〈概要〉

地域の自然を学ぶことで、地域への理解と愛着を深めること、また、親子が参加することで、子育て世代間の交流が増えコミュニティが強化され、外部からの若い世代の流入につながることを目的に、自分の足で夏の四季の森を散策し、森林浴をしながら昆虫、植物の観測を行う自然観測会を開催

☞ 7/27(土) 親子自然塾を実施

3組の親子が参加し講師から生息している昆虫や政策について学びました。

〈実施主体〉

シニア低山登ろうかい

〈特徴〉

1. 東部地域の資源である市民四季の森を活用した取組
2. 地域の愛着醸成の取組

トライアル活動としての申請はないが、団体として継続して活動している。

桃・ぶどうを活用した無添加レシピを作ろう！(R6)

2-①-1

3-①-1



〈概要〉

東部地域の資源である桃とぶどうを活用して無添加商品のレシピを作成し、新たな魅力を創出

レシピを販売することで地域の魅力を宣伝し、地域農家の発展につながることを目標として活動

☞ 8/21(水) 名古屋経済大学管理栄養学科の教授から専門的意見をいただきながら試作品を作成

☞ 10/9(水) ジャム製造、ジッパードリンク試作

☞ 10/13(日) 名古屋経済大学祭のブースでジッパードリンクとジャムを出店

〈実施主体〉

こまき地産地ショープロジェクト学生チーム

〈特徴〉

1. 地域の特産物を使った無添加商品の開発・販売を行い地産地消推進する取組
2. 特産物を市内外へ発信する取組

主要メンバーの大半が就職活動等により参加が難しくなったため、令和7年度継続事業には至らなかった。



〈概要〉

小牧ワイナリーで大量に破棄するワインパミス(ワインの搾りかす)を使用したパンとランチメニューを地元パン屋のパンベルが開発。そのメニューを PR するために、名古屋経済大学の学生がロゴとPOPを作成し、パンベルのカフェテリアで販売

☞ 学生が小牧ワイナリーとパンベルを見学し、フードロス商品の POP とポスターを作成

☞ 令和7年5月28日(水) パンベルにて大学生によるワインパミスの PR 会を開催

作成したリーフレットを来店者へ配り、ワインパミスの効力について説明

〈実施主体〉

フードロス商品開発チーム

〈特徴〉

- 1.産学官福が連携した体制が構築されている。
(産:パンベル、学:名古屋経済大学、官:小牧市、福:小牧ワイナリー)
- 2.SDGsを意識した取組となっている。
- 3.それぞれが得意とする役割分担にて実施されている。

トライアル活動としては終了したがワインパミスの小牧ワイナリーからパンベルへ継続して提供している。